

科目区分	専門分野	授業科目	精神看護学援助論Ⅰ
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次
目的：さまざまな社会生活における心の健康とそれらに影響を与える諸要因を理解し、健全な心の発達への援助に必要な基礎的知識を習得する。 目標： 1 精神保健が関与する社会病理現象への対策と支援の視点が理解できる。 2 精神に障害のある対象の社会復帰に向けた看護を理解できる。 3 リエゾン精神看護の役割を理解できる。 4 災害時の精神保健医療活動の目的と方法を理解できる。 5 対象との相互作用の過程を考察できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 現代社会と精神の健康	8	1 精神保健が関与する社会病理現象 1) 社会構造の変化と社会病理 2) 社会病理現象への対策と支援のポイント 2 家族内における精神の健康 1) 現代の家族の様相 2) 夫婦関係と親子関係 3) 家族システムとライフサイクル 3 学校における精神の健康 1) 学校における精神保健上の課題と支援 2) 学校内で精神保健を司る職種 4 職場における精神の健康 1) 職場における精神保健上の課題 2) 職場におけるメンタルヘルスケア 5 地域における生活と精神の健康	
2 地域における生活の支援	4	1 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム 2 地域移行支援の展開 1) 対象者 (1)長期入院患者 (2)早期退院患者 (3)在宅療養者 (4)未治療者引きこもり者 2) 支援の内容 3 地域生活支援の展開 1) 病院における多職種連携による支援 2) 地域における多職種連携による支援 3) 訪問看護師による支援	
3 精神看護の発展	2	1 リエゾン精神看護 1) リエゾン精神看護とは 2) リエゾン精神看護活動	
	4	2 災害時の地域における精神看護 1) 災害とストレス 2) 災害時の精神保健医療活動の基本 3) 被災した精神障害者への支援	
4 患者看護師関係とプロセスレコード	11	1 患者看護師関係に関する看護理論 1) ウィーデンバック 2) オーランド 3) ペプロウ	

		4) トラベルビー 2 プロセスレコード 1) プロセスレコードの目的 2) プロセスレコードの活用方法 3) プロセスレコードの実際 (1) プロセスレコード場面の選択とねらい (2) 場面の過程（プロセス）を文字におこす (3) 過程（プロセス）の分析・考察・自身の傾向と課題の明確化
	1	試験
評価方法		筆記試験
テキスト		单元1・2：メヂカルフレンド社精神看護学① 精神看護学概論 メヂカルフレンド社 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 单元3：メヂカルフレンド社 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 单元4：医学書院 基礎看護学〔2〕 基礎看護技術Ⅰ
参考資料		医学書院 精神看護学〔2〕 精神看護の展開
履修上の 留意事項		予習・復習をして授業に臨むこと。
備 考		

科目区分	専門分野	授業科目	精神看護学援助論Ⅱ
講師名		実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次
目的: 精神の健康問題を抱えて入院している患者や地域で生活している人や家族を支援するための基礎的知識を習得する。 目標: 1 精神に障害のある対象の健康回復に向けた看護を理解できる。 2 精神に障害のある患者の看護を理解できる。 3 精神に障害のある患者への看護の展開を理解できる。			
授業計画			
単元	時間	内 容	
1 精神障害をもつ人の看護	8	1 患者－看護師関係の構築 1)精神障害をもつ人の理解 2)看護師に求められる基本的な態度 3)精神障害をもつ人との関わり方 2 精神科病棟における事故防止・安全管理と倫理的配慮 1)治療環境の整備と行動制限 2)緊急事態への対応 (1)自殺 (2)暴力・暴力防止プログラム (3)離院 (4)災害時の安全管理 3 精神科の診察・検査・治療に伴う看護 1)診察時 2)心理検査 3)薬物療法 4)電気けいれん療法 5)心理・社会的治療 4 精神科リハビリテーション 1)精神科リハビリテーションの基盤となる考え方 (1)ストレングス (2)エンパワメント (3)レジリエンス 2)回復過程に応じたリハビリテーションの提供 3)長期入院患者のリハビリテーション 5 精神障害をもつ人への援助 1)回復段階に応じたケア 2)日常生活におけるケア 3)日常から気を付けておきたい身体合併症 6 精神科でのチーム医療 1)チーム医療における各職種の役割 2)チーム医療における看護師の役割 7 精神障害をもつ人をケアする家族への支援 1)精神障害の家族への影響 2)家族への支援	
2 精神看護の実際	6	1 統合失調症患者の看護 2 うつ病・双極性障害患者の看護 3 小児期・青年期に発症する行動・情緒障害患者の看護 4 アディクションの問題をもつ患者の看護 5 パーソナリティ障害患者の看護	

		6 摂食障害患者の看護 7 神経症性障害患者の看護
3 看護過程 の展開	15	1 事例をもとにした看護の展開 ※1 展開事例:統合失調症 1)精神看護におけるアセスメントの特徴 2)目標設定・必要なケアの明確化 3)日々の関わりの振り返りのポイント
	1	試験
評価方法		筆記試験、レポート
テキスト		メヂカルフレンド社 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護
参考資料		医学書院 精神看護学〔1〕精神看護の基礎 医学書院 精神看護学〔2〕精神看護の展開
履修上の 留意事項		予習・復習をして授業に臨むこと。 提出物は、提出日時を厳守すること。
備 考		※1は演習を行う。